

2月6日 当時の三中生がタイムカプセルを開封
昔の思い出が再び



麦島小学校の「三中跡地之碑」に埋められたタイムカプセルを当時の在校生らが掘り起こしました。

これは昭和57年に第三中学校が現麦島小学校の場所から現在の第三中学校へ移転したのを記念し昭和58年に建設された「三中跡地之碑」に当時の在校生が写真や文集などを入れたものです。

当時の在校生やPTA会長らが見守る中、タイムカプセルを掘り起こし納められていた当時の写真や制服を目にすると、忘れかけていた思い出が蘇り、参加者らは懐かしそうに思い出の品を眺めていました。

2月9日 日本製紙労働組合八代支部から寄付
八代市の福祉のために



日本製紙労働組合八代支部の片山憲一支部長ら2人が市役所鏡支所を訪れ、中村博生市長に寄付金を手渡しました。

これは、福祉活動に役立ててもらいたいとの思いで平成22年度から行われており、今回で11回目となります。

片山支部長が「困っている人のために役立ててください」と話すと、中村市長は「毎年寄付をいただきありがとうございます。少子高齢化問題など福祉のいろいろな分野に有効に使わせていただきます」とお礼を述べました。

2月10日 貴健斗関が十両昇進を報告
八代に勇気や元気を



八代市出身の力士で3月場所から十両に昇進する貴健斗輝虎関が市役所鏡支所を訪れ、中村博生市長に昇進を報告しました。

貴健斗関は八千把クラブ、第四中学校、鳥取城北高校と学生時代から数々の大会で好成績を収めるなど活躍しました。

中村市長が「これから大変だと思いますが、さらに成長してってください。たくさんの方が応援しています」と話すと、貴健斗関は「震災や豪雨災害から復興に向かう八代のみなさんに勇気や元気を与えられる相撲を取りたい」と気を引き締めました。



Twitter



Facebook



市ホームページ

2月13日 ひな祭り
彩り、あざやかに



第19回「城下町やつしろのお雛祭り」と第12回「ひなぐ雛祭り」が本町・通町商店街、日奈久温泉街などで開幕しました。

商店街の空き店舗やアーケードには、ひな人形や地元の婦人会が手作りした華やかな「さげもん」が飾られ、訪れた人たちを楽しませていました。

今回からフォトコンテストや俳句募集なども実施。3月7日までの期間中、おひな会場を巡るスタンプラリーやひな人形作り、3月2日、3日には日奈久温泉街で竹灯りイベントが開催されます。

坂本地域の産業復興への第一歩
仮設店舗商店街のネーミング募集

2月3日、さかもと青少年センターで、令和2年7月豪雨で被災した事業者の早期事業再開を目的に整備する「仮設店舗商店街」の説明会が行われました。仮設店舗商店街は道の駅坂本の隣接地に整備され、5月中に完成予定です。

復興のシンボルとなるような商店街にするため、皆さんからネーミング(愛称)を募集します。どなたでも応募できますので、復興のシンボルとなり、皆さんから親しまれるネーミングをお待ちしています。

設置期間	6月～令和5年7月(予定)	
設置区間	A棟 : 98㎡×2区画、49㎡×1区画	B棟 : 49㎡×8区画、トイレ×1区画
入居業種	飲食店、食品小売店、事務所など	
応募数	3ネーミング/人	
応募締切	3月22日(月)※必着	
決定方法	ネーミングは、入居事業者の皆さんとともに決定します。	
応募方法	市ホームページに掲載している応募用紙に必要事項を記入し、郵送やFAXなどで申し込みください。 ※応募用紙は本庁仮設庁舎総合案内所、各支所地域振興課、商工・港湾振興課でも配布します。	

申込み・問合せ 〒866-8601 八代市松江城町1-25
商工・港湾振興課 ☎33-8513 FAX: 33-4516 Mail: shoko@city.yatsushiro.lg.jp

